

【市長 Manifesto の各施策に関連する成果指標一覧】

NO	大項目		指標名	単位	H30年度末	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値の設定根拠	成果指標設定課
	NO	小項目			現況値	目標値	目標値	目標値	目標値		
1	共生のまちをつくる コミュニティ、子ども・子育て、介護・高齢者福祉、障がい者福祉										
	地域コミュニティ協議会の活動支援をして「コミュニティの再生」を図ります。また、福祉の制度ごとの「縦割り」や、支え手・受け手という関係を超えて、誰もが「我が事」として参画し、「丸ごと」つながることで地域・暮らし・生きがいを共に創っていく「地域共生社会」の実現に向けた取組みを進めます。										
	①	地域コミュニティ協議会の組織強化を図るとともに、業務継続計画の策定やコミュニティビジネスの活動支援を充実させます。	コミュニティプランの見直し率	%	63.6	100.0	100.0	100.0	100.0	高松市総合計画における目標値の達成を目指す。	コミュニティ推進課
	②	コミュニティセンターについて、引き続き老朽化の度合い等に応じて優先順位をつけ、計画的に改築、改修を行います。	コミュニティセンター施設整備進捗率	進捗割合(%)	39.1	43.4	47.8	52.1	60.8	中期整備指針等に基づいて計画的な整備を目指す。	地域振興課
	③	介護や育児など、複合的な問題を抱えた個人や世帯に対し、包括的な支援体制を整備するなど、地域共生社会の実現に向けて取り組みます。	アウトリーチ（地域での情報収集・戸別訪問等）件数	件	343	994	1,712	2,816	3,644	まるごと福祉相談員増員による実施エリアの拡大に伴い、アウトリーチ件数の増加を目指す。	健康福祉総務課 地域共生社会推進室
	④	認定こども園の創設や保育士の確保対策を充実することなどにより、早期に待機児童の解消を図ります。	保育施設等待機児童数（4月1日現在）	人	62	0	0	0	0	高松市子ども・子育て支援推進計画における待機児童見込数「待機児童0」の達成を目指す。	こども園総務課 こども園運営課
	⑤	2019年10月からの幼児教育無償化を確実に実施するとともに、無認可保育所における監査の強化や保育研究会の活動を充実するなどして就学前児童の教育保育の質の向上を図ります。	認可外保育施設における指導監督基準を満たす旨の証明書の交付率	%	87.1	100.0	100.0	100.0	100.0	指導監査の実施により、保育の質の確保を目指す。	こども園総務課 こども園運営課
			高松市保育研究会研修の実施数	回	13	13	13	13	13	保育の質の向上を目標に、研修会開催数の継続を目指す。	こども園総務課 こども園運営課
	⑥	児童虐待について、市の取組体制を抜本的に強化するとともに、県の児童相談所との連携を強化し、その防止対策に万全を期します。	香川県児童相談所に派遣する職員人事交流の人数	人	1	1	1	1	1	児童虐待対応の専門知識と経験を取得するため、児童相談所に派遣する人事交流の継続を目指す。	こども女性相談課
			香川県児童相談所からの事案送致に対する対応率	対応率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	香川県児童相談所からの事案送致に対して、全件対応することで、児童虐待の防止及び重症化防止を目指す。	こども女性相談課
	⑦	「こども未来館」などの施設を有効活用して、子ども、あるいは子育て世帯向けの魅力あるイベントを増やし、子育てしやすいまちづくりに努めます。	こども未来館各ゾーンの合計利用者数	人	132,322	120,000	120,000	120,000	120,000	開館後数年経過した中で、今後も現状と同程度の利用者数を目指す。	こども未来館
	⑧	子ども・子育ての支援施策として、通院医療費の無償化助成の対象年齢を中学校卒業までに引き上げます。	中学生の通院医療費助成の実施	進捗割合(%)	未実施	実施準備(70.0)	実施(100.0)	—	—	令和2年度からの実施を目指す。	こども家庭課
⑨	ひとり親家庭への福祉に重点を置きながら、学習支援事業を拡充し、こども食堂への支援を充実し設置を促すなど、子どもの貧困対策に注力して、貧困の連鎖を防ぎます。	こども食堂等箇所数	か所	14	15	17	20	23	高松市子ども・子育て支援推進計画における目標値の達成を目指す。	子育て支援課	
⑩	放課後児童クラブについて、待機児童の解消に努力するとともに、研修の充実等により、指導員とクラブの質の向上を図ります。	放課後児童クラブ入会率	%	94.7	95.0	98.1	100.0	100.0	高松市子ども・子育て支援推進計画の目標値の達成を目指す。	子育て支援課	
⑪	各学校において地域と話し合い、連携を強めることにより高松型コミュニティスクールを発展させます。	学校評価（家庭や地域との連携・協働に関すること）評価得点の全市立小・中学校の平均点（4点満点）	点	3.49	3.50	3.53	3.56	3.60	指標得点の算出方法から、全的に効果が認められたと言える数値を目標にその達成を目指す。	学校教育課	
⑫	高齢者が安心して住み慣れた地域で生活を継続できるよう、介護保険サービスの充実と在宅医療、介護の連携を強化して地域包括ケアシステムの構築を図るとともに、新しい総合事業の着実な推進に取り組みます。	多職種連携構築度評価平均得点	点	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	高松市高齢者保健福祉計画に基づいた目標値の達成を目指す。	長寿福祉課	
		自立高齢者率	%	78.8	78.7	78.5	78.5	78.5	78.5	高松市高齢者保健福祉計画に基づいた目標値の達成を目指す。	長寿福祉課 介護保険課

【市長 Manifesto の各施策に関連する成果指標一覧】

NO	大項目		指標名	単位	H30年度末	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値の設定根拠	成果指標設定課
	NO	小項目			現況値	目標値	目標値	目標値	【最終】 目標値		
⑬		認知症のチェックリストを活用し、早期発見と適切な治療等に資する支援制度を構築するとともに、成年後見制度の利用促進など、認知症の人やその家族への支援を充実します。	認知症初期集中支援チームにおける医療・介護サービスにつながった者の割合	%	71.0	100.0	100.0	100.0	100.0	高松市高齢者保健福祉計画に基づいた目標値の達成を目指す。	地域包括支援センター
			後見人等の報酬助成件数（高齢者）	件	6	12	15	18	21	成年後見制度の利用促進を目標に、同制度の利用を必要とする人を支援するため、後見人等の報酬助成件数の増加を目指す。	地域包括支援センター
⑭		新しく制定する「手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段に関する条例」の理念に基づき、言語としての手話の普及を図るとともに、言語障害がい者等への支援を強化します。	手話通訳者育成に向けた研修参加者数	人	74	110	110	110	110	「手話通訳者・奉仕員養成講座」70人、「ステップアップ・フォローアップ研修」40人の参加者数を目指す。	障がい福祉課
⑮		障がい者アートリンク事業の充実や障がい者スポーツの振興を図るなど、自立支援事業を積極的に展開します。	障がい者スポーツの振興に関するイベント件数	件	22	10	10	10	10	障がい者スポーツの普及拡大や競技力向上につなげていくため、月1件程度の開催を目指す。	障がい福祉課 スポーツ振興課
⑯		障がい者に対する合理的配慮のための設備等の購入に対する助成制度を設けるなどして、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。	たかまつユニバーサルデザインマップの登録件数	件	771	830	890	950	1,000	スマートシティたかまつ推進プランに基づいた目標値の達成を目指す。	政策課
			合理的配慮の提供支援に係る助成金の交付件数（累計）	件	—	15	30	40	50	R2年度までは年15件、R4年度までは年10件の増を目指す。	障がい福祉課
⑰		LGBT（性的少数者）に対する偏見をなくするための啓発活動を積極的に行うとともに、パートナーシップ制度の導入も含め、当事者が直面する様々な困難に向き合い、課題の解決に積極的に取り組みます。	講演会等で理解が深まった人の割合	%	89.0	90.0	91.0	92.0	93.0	毎年、1%ずつの増を目指す。	男女共同参画・協働推進課
			パートナーシップ制度の導入	進捗割合 (%)	未実施	実施準備（要綱作成・周知）70%	実施100%	—	—	—	R2年度からの実施を目指す。

【市長 Manifesto の各施策に関連する成果指標一覧】

NO	大項目		指標名	単位	H30年度末	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値の設定根拠	成果指標設定課
	NO	小項目			現況値	目標値	目標値	目標値	目標値		
2	安全で環境にやさしいまちをつくる 環境、防災、交通安全		我が国は、地震などの災害の頻発期に入ってきています。いざ、大規模災害が起こった時に、「想定外」という言い訳は、許されません。常にハード、ソフト両面において備えを万全にした「危機管理体制の構築」に努めます。また、廃棄物や地球温暖化など環境問題についても的確に対応してまいります。								
	①	新しく整備した防災合同庁舎を拠点として災害対応の一層の高度化と諸機関の連携を強化します。	I o T 共通プラットフォーム上に表示する防災関連データソース数	件	5	5	8	10	10	スマートシティたかまつ推進プランに基づいた目標値の達成を目指す。	危機管理課
	②	地域コミュニティ協議会単位で組織されている自主防災組織と各消防団分団との連携が常に図られるよう、研修や訓練を充実させます。	地域防災訓練の消防団参加・連携率	%	93.0	94.0	96.0	98.0	100.0	全地域の防災訓練に消防団の参加を目指す。	消防局総務課 消防局予防課
	③	住宅の耐震改修やブロック塀の撤去に対して、国や香川県とも連携して助成事業を実施し、地震災害時の被害の軽減を図ります。	民間住宅の耐震改修補助済棟数（累計）	棟数	351	355	400	445	490	年45件の耐震改修補助済棟数を目指す。	建築指導課
	④	宅地開発により大雨時に浸水しやすくなった区域における排水対策について、実情に応じて土地改良事業を組み合わせながら、浸水地域の早期解消に取り組みます。	治水対策事業取組件数（累計）	件	0	1	2	3	5	R 4 年度までに 5 件の取組開始を目指す。	河港課
	⑤	たかまつクールチョイス・キャンペーンを強力に行うなどして、温室効果ガス発生量の削減目標を達成すべく、地球温暖化防止の取り組みを進めます。	市域の温室効果ガス排出量	千t-CO2	2,903 (※H28年数値)	3,356	3,294	3,231	3,169	高松市地球温暖化対策実行計画における目標値の達成を目指す。	環境総務課地球温暖化対策室
	⑥	海洋プラスチック汚染等の環境問題に対処するため、レジ袋削減に対して実効性のある対策をとるとともに、プラスチックゴミの削減に関する啓発活動を強化します。	地球にやさしい店等の年間平均レジ袋砕退率	%	29.01	30.0	70.0	80.0	90.0	プラスチックゴミの削減を行うため、レジ袋砕退率の増加を目指す。	環境保全推進課
			巡回環境学習の回数（累計）	件	0	5	20	35	50	全てのコミュニティセンター・総合センターでの実施を目指す。	環境保全推進課
	⑦	食品ロスに対する啓発活動（3010運動の普及など）を強化するなど、ごみ発生を抑制する2R（リデュース・リユース）を推進し、それでもなお排出されるごみについては、再資源化（リサイクル）を図ります。	1人1日当たりのごみ排出量	g / 人・日	921	907	899	890	881	高松市一般廃棄物処理基本計画における目標値の達成を目指す。	環境総務課 環境保全推進課
			1人1日当たりの資源化量	g / 人・日	184	192	192	192	192	高松市一般廃棄物処理基本計画における目標値の達成を目指す。	環境総務課 環境保全推進課
⑧	西部クリーンセンターの稼働期間終了（2032年度）後の次期施設のあり方を検討するなど、将来にわたって継続的・安定的なごみ処理体制を確立します。	次期ごみ処理施設整備基本計画策定までの進捗率	%	考え方のまとめ (0)	0	22.0	51.0	100.0	R 4 年度の策定を念頭にした目標値の達成を目指す。	環境施設対策課	
⑨	県や県警察、関係地域団体と連携をしながら、交通事故死者数を減少させることはもとより、交通安全のルールの遵守とマナーの向上を図ります。	交通事故発生件数	件	2,569	2,560	2,490	2,420	2,350	総合計画の目標（11%削減）と整合を図り、R 4 年度の交通事故発生件数について、基準年度の約 8 %削減を目指す。	くらし安全安心課	
		人口10万人当たりの交通事故による死者数	人	3.33	3.33	3.30	3.27	3.25	総合計画の目標（3.23人）と整合を図り、R 4 年度の人口10万人当たりの交通事故による死者数の約 2 %削減を目指す。	くらし安全安心課	

【市長 Manifesto の各施策に関連する成果指標一覧】

NO	大項目		指標名	単位	H30年度末	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値の設定根拠	成果指標設定課	
	NO	小項目			現況値	目標値	目標値	目標値	【最終】 目標値			
3	健康のまちをつくる 保健衛生、医療											
	人生100年時代とも言われる超高齢社会を迎えています。大切なのは健康な状態で長生きする、いわゆる健康寿命を延ばすことです。そして、医療と介護の連携を地域においてさらに強めて高齢者が安心して暮らせる「健康都市高松」を構築します。また、保健所行政も的確に展開します。											
	①	県と共同で整備した「しっぽの森」（さぬき動物愛護センター）を中心に動物愛護の精神の普及を図るとともに、犬猫の一時保管施設を早急に整備して、殺処分ゼロをできるだけ早く達成できるよう努めます。	犬・猫の殺処分率	%	64.2	61.0	58.0	55.0	52.0	R5年度に殺処分率を50%にすることを目標とします。	生活衛生課	
	②	仏生山町に移転整備した高松市立みんなの病院の健全経営を図りながら、医療の安心拠点としてより貢献ができるよう諸機能の充実に努めます。	地域医療機関からの紹介率	%	58	60	60	60	60	地域医療支援病院としての施設基準を満たすとともに、更なる紹介率の向上を目指します。	みんなの病院事務局経営企画課	
			地域医療機関への逆紹介率	%	62	85	85	85	85	85	地域医療支援病院としての施設基準を満たすとともに、更なる逆紹介率の向上を目指します。	みんなの病院事務局経営企画課
	③	塩江分院について、無床の診療所として移転整備を進めることとし、整備までの間、現分院を存続させ、みんなの病院との連携を密にして地域丸ごと医療の拠点として機能させます。	附属医療施設（塩江分院）整備事業の進捗率	進捗率（%）		整備候補地の決定（0）	基本計画策定（5.0）	基本設計完了（20.0）	実施設計完了（30.0）	造成工事（30.0）	附属医療施設整備に向けて計画的整備を目指します。	みんなの病院事務局総務課附属医療施設整備室
	④	がん対策や糖尿病をはじめとする生活習慣病対策の強化を図るとともに、不妊治療・不育症のサポート体制を充実します。	がん検診受診率（20～69歳）	%	54.5 （※H29年度数値）	60.0	60.0	60.0	60.0	高松市健康都市推進ビジョンにおける目標値の達成を目指します。	保健センター	
			特定不妊治療への助成件数	件	528	581	608	608	608	過去の平均増加数を基に算出した目標値の達成を目指します。	保健センター	
			一般不妊治療（人工授精）への助成件数	件	—	100	200	400	400	過去の人工授精実施者数（年間の実人員数）を基に、助成対象者数を400人と設定し、その達成を目指します。	保健センター	
	⑤	改正健康増進法に基づき受動喫煙防止対策を徹底するとともに、それに合わせて歩きタバコ禁止対策やポイ捨て対策を適切に見直します。	喫煙率	%	(男性) 19.3 (女性) 8.8	(男性) 18.9 (女性) 8.7	(男性) 18.4 (女性) 8.5	(男性) 18.0 (女性) 8.4	(男性) 17.6 (女性) 8.2	H29年の喫煙率の値を現況値とし、厚生労働省調査における喫煙率の減少率を乗算した目標値の達成を目指します。	保健対策課	
	⑥	市民の健康づくりの指針である「健康都市推進ビジョン」に基づき、生活習慣の改善やライフステージに応じた健康づくりなどの各種施策を推進し、「健康都市高松」の実現に向けて、積極的に取り組みます。	健康寿命	歳	(男性) 79.97 (女性) 83.69	(男性) 80.15 (女性) 83.83	(男性) 80.33 (女性) 83.97	(男性) 80.51 (女性) 84.11	(男性) 80.69 (女性) 84.25	現時点の最新値であるH30年の健康寿命の値を現況値とし、国における健康寿命の伸びを一年分に換算した目標値の達成を目指します。	保健対策課	

【市長 Manifesto の各施策に関連する成果指標一覧】

NO	大項目		指標名	単位	H30年度末	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値の設定根拠	成果指標設定課
	NO	小項目			現況値	目標値	目標値	目標値	【最終】 目標値		
4	創造のまちをつくる 産業、観光、文化芸術、スポーツ										
	文化芸術を活かしたまちづくりが盛んに行われています。高松市は、いち早く、産業や経済の活性化と文化芸術、スポーツを連携させた創造的なまちづくりを進めるべく、各種イベントや事業を行ってまいりました。観光振興にも明るい兆しが出てきており、「創造都市高松」をさらに進化させます。										
	①	中小企業基本条例に基づき、起業・創業、事業拡張などの地元中小企業の円滑な事業運営を積極的に支援します。	高松市創業支援等事業計画における創業支援対象者数に対する創業者数の割合	%	37	44	44	44	44	高松市創業支援等事業計画の目標値を基に、創業支援対象者数に対する創業者数の割合の増加を目指す。	産業振興課 立地・創業・イノベーション支援室
	②	「高松盆栽の郷基本構想」に基づき、情報発信、展示・販売、研修などの機能を有する拠点施設を整備し、内外に日本一の盆栽産地をPRするとともに、観光の視点を含めて盆栽産地の活性化を図ります。	拠点施設における盆栽等販売金額	千円	—	14,000	28,000	31,000	33,000	産地のブランド化により、年2～300万円の販売金額の増を目指す。	農林水産課
	③	屋島山上拠点施設の整備や山上駐車場の拡張、新屋島水族館の運営会社によるリニューアルに対する側面支援などを通じて、本市のシンボル「屋島」の再生を図ります。	屋島山上入込客数	人	494,984	700,000	700,000	700,000	700,000	屋島活性化を図るため、屋島山上入込客数の増加を目指す。	観光交流課 観光エリア振興室
	④	「塩江温泉郷観光活性化基本構想」に基づいて、道の駅エリアを整備することで物販、医療、福祉、観光の機能の増進を図るとともに、奥の湯・上西エリアにおいて、市民の休養レクリエーション、温泉観光、文化振興の機能を増進させるための施設整備等を進めます。	塩江道の駅エリア整備	進捗割合 (%)	測量 (1)	基本計画策定 (2)	建築基本設計・土木実施設計・事業認定・用地取得 (6)	建築実施設計・土木基盤整備工事 (20)	建築工事・土木工事 (30)	R6年度の建設工事完了に向けた進捗率を目標値に設定し、その達成を目指す。	観光交流課 観光エリア振興室
	⑤	史跡高松城跡について、桜御門の復元整備に取り組むとともに、天守復元に向けて、要件の緩和を文化庁に働きかけ、必要な調査や資料収集等を行います。	桜御門の復元進捗率	進捗割合 (%)	再契約着手	工事契約締結 (30)	工事実施 (60)	復元工事完成 (100)	—	R3年度の復元工事完成に向けた進捗率を目標値に設定し、その達成を目指す。	文化財課
			天守復元に向けた調査等件数 (累計)	件	天守復元の基準の緩和を文化庁に要望	1	1	2	3	文化庁の方針に基づき、年1～2件程度の調査実施を目指す。	文化財課
	⑥	学術的価値の高い石清尾山古墳群の発掘調査・保存を進めるとともに、峰山公園と連携させて、市民が歴史に親しみを覚える空間として整備します。	石清尾山古墳群の保存のために必要な確認調査の件数 (累計)	件	石清尾山古墳群の保存活用計画を作成中	石船塚古墳石棺調査等 (2)	石船塚古墳石棺調査等 (3)	範囲確認調査等 (5)	範囲確認調査等 (5)	優先度の高い古墳の保存に必要な調査の実施を目指す。	文化財課
	⑦	ホストタウン及び共生社会ホストタウンとして、市民が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を身近に感じられるような関連イベントの実施や国内外のトップ選手との交流を推進します。	選手強化合宿及び事前合宿誘致件数 (累計)	件	2	4	4	6	—	オリンピック、パラリンピックでの事前合宿を各1件、これまでの強化合宿実績件数を基にR3年度までに6件を目標値としてその達成を目指す。	スポーツ振興課
	⑧	高松市に拠点がある野球、サッカー、バスケットボールなどのトップスポーツチームの活動に対する支援を行います。	トップスポーツチーム試合観戦者数	人	113,138	154,500	160,700	166,900	173,100	過去の来場者数と伸び率を基に、年6,200人の増を目指す。	スポーツ振興課
	⑨	市民プールについて、廃止を前提とすることなく、施設の方向性ごとの必要経費の試算や市民アンケートなどの調査を実施した上で、今後のあり方を決定します。	今後のあり方検討進捗率	%	20	100	—	—	—	R元年度末までに今後のあり方の決定を目指す。	スポーツ振興課
	⑩	青果棟の朝日町移転を皮切りに、高松市中央卸売市場の再整備を推進し、流通機能の向上に努めます。	卸売市場整備進捗率 (青果棟)	進捗割合 (%)	用地購入・基本設計 (第1期) 等 (6)	基本設計 (第2期)・土木防災対策工事・土壌汚染対策工事 (第1期) 等 (20)	実施設計 (第1期)・土木防災対策工事・土壌汚染対策工事 (第2期) 等 (30)	実施設計 (第2期) 等 (30)	施設整備工事 (第1期) 等 (66)	青果棟移転整備に向けて計画的整備を目指す。	市場業務課 施設整備室
	⑪	競輪事業について、ナイター照明の設置とスタンドなどの施設のリニューアルを推進するとともに、アマチュアのサイクルスポーツやサイクルツーリズムの拠点として活用し、女性や子供も含めて幅広く市民に親しめる施設にします。	ナイター照明設置及び競輪場施設整備	進捗割合 (%)	競輪事業の方向性、対応策及びスケジュールの決定 (5)	整備方針の策定、基本設計完了等 (20)	ナイター照明設置・西スタンド解体実施設計完了等 (40)	ナイター照明設置・西スタンド解体工事、事務所等改築・北スタンド耐震実設計完了等 (80)	事務所等改築工事、中央スタンド耐震等実施設計完了 (100)	ナイター照明設置及び競輪場施設整備に向けて計画的整備を目指す。	競輪場事業課

【市長 Manifesto の各施策に関連する成果指標一覧】

NO	大項目		指標名	単位	H30年度末	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値の設定根拠	成果指標設定課
	NO	小項目			現況値	目標値	目標値	目標値	目標値		
	①	競輪事業について、ナイター照明の設置とスタンドなどの施設のリニューアルを推進するとともに、アマチュアのサイクルスポーツやサイクルツーリズムの拠点として活用し、女性や子供も含めて幅広く市民に親しめる施設にします。	サイクルスポーツ・ツーリズムの拠点施設の整備 (※現在検討中のため、整備スケジュール決定後、目標値を設定。)								競輪場事業課

【市長 Manifesto の各施策に関連する成果指標一覧】

NO	大項目		指標名	単位	H30年度末	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値の設定根拠	成果指標設定課
	NO	小項目			現況値	目標値	目標値	目標値	目標値		
5	未来のまちと人をつくる 情報化、教育、都市計画、公共交通 未来の高松市民が、より快適に生活し、活 発な経済活動を行えるように、「スマート シティ化」と「コンパクト・プラス・ネッ トワークのまちづくり」を推進します。そ して、未来を担う子ども達に適切な教育を 施し、健全に育成していくために人づく り、教育への投資を積極的にを行います。										
	①	産学民官で構成するスマートシティた かまつ推進協議会を母体として、デー タ利活用型スマートシティ推進事業を 幅広く展開するとともに、AIやIoTの 活用など、最先端技術を取り入れた施 策を積極的に推進します。	IoT共通プラット フォームで収集・分 析するデータ種別数	種別	4	7	8	9	10	スマートシティたかまつ推進プランに基づ いた目標値の達成を目指す。	情報政策課ICT 推進室
	②	学力向上や問題行動の抑制を図るた め、引き続き学校図書館指導員やハ ードアドバイザー、スクールソーシャル ワーカーなどを適正数配置します。	学校評価（教育指導 体制の充実に関する こと）評価得点の全 市立小・中学校の平 均点（4点満点）	点	3.35	3.35	3.40	3.43	3.45	指標得点の算出方法から、全市的に効果が 認められたと言える数値を目標にその達成 を目指す。	学校教育課
	③	教育の情報化により、子どもたちの学 習環境をより向上させるために、現在 小学校5年生以上と中学校全てに設置 している電子黒板のさらなる設置拡大 やタブレット端末の幅広い活用を進め ます。	ICTを活用した授 業を分かりやすいと 回答した児童・生徒 の割合	%	65	80	80	90	90	電子黒板及び教材提示装置等のICT機器 の計画的整備に伴い、ICTを活用した授 業を分かりやすいと回答した割合の増加を 目指す。	総合教育セン ター
			ICTを活用した授 業を行っている教員 の割合	%	小48.1 中26.6	小50 中55	小60 中75	小70 中80	小80 中85	高松市ICT教育推進計画に基づき、令和5 年までに小中学校すべての普通教室に電子 黒板等の整備を目指す。	総合教育セン ター
	④	トイレの洋式化など学校に必要とされ ている教育施設の改善や教育設備の配 備などを計画的に行います。	トイレ洋式化実施済 校数	校	9	19	29	39	49	高松市学校施設長寿命化計画における計画 数の達成を目指す。	教育局総務課学 校施設整備室
	⑤	瀬戸内専門職短期大学（仮称）の開学 に協力するなど、若者が地元に着定で き、適切な人材育成が行われる環境を 整備します。	専門職短期大学入学 手続完了者数	人	—	—	80	160	240	文部科学省に対する専門職短期大学設置認 可申請における入学定員（80人）を基に目 標値を設定しその達成を目指す。	産業振興課
	⑥	中心市街地における再開発やリニュー アルを促進するとともに、香川県が進 める新香川県立体育館の整備に協力し 、四国の中枢管理都市にふさわしい 賑わいと活力のある「まちなか」を創 造します。	カメラ計測による中 央商店街の歩行者等 通行量	人	89,879	97,721	97,721	97,721	97,721	第3期高松市中心市街地活性化基本計画に おける目標値の達成を目指す。	都市計画課住 宅・まちづくり 推進室
			中心市街地の居住人 口の割合	%	4.8	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	高松市立地適正化計画における目標値の達 成を目指す。
	⑦	立地適正化計画に基づき各種施策を実 施し、郊外部における溢水対策や市街 地拡散の抑制などにより良好な住環境 の形成を図ります。	居住誘導区域内の人 口密度	人/ha	46.0	46.4	46.4	46.4	46.4	高松市立地適正化計画における目標値の達 成を目指す。	都市計画課住 宅・まちづくり 推進室
			居住誘導区域外の開 発許可面積比率	%	0.28	0.15	0.14	0.13	0.13	0.13	高松市立地適正化計画における目標値の達 成を目指す。
	⑧	危険空き家の除却など従来の空き家対 策はもとより、総合的な住宅政策の観 点から空き家や既存住宅の利活用をさ らに推進します。	老朽危険空き家除却支 援件数 （H28年度からの累 計）	件	63	111	159	207	255	年48件の除却支援を目指す。	くらし安全安心 課
			空き家改修支援件数 （H27年度からの累 計）	件	17	27	37	47	57	57	年10件の改修支援を目指す。
	⑨	予讃線端岡駅のバリアフリー化と南口 の駅前広場の整備を行い、快速マリン ライナーの停車本数の増加をJRに働き かけます。	総合都市交通計画推 進協議会の開催回数	回	3	3	3	3	3	事業の実現を目指し、高松市総合都市交通 計画推進協議会の継続的な開催を目指す。	交通政策課
	⑩	ことでん琴平線の鉄道新駅の整備等に あわせてバス路線の再編やコミュニ ティ交通の整備を進め、公共交通空白 地域の減少に努めます。	コミュニティ交通路 線数	路線	1	5	5	5	5	高松市地域公共交通網形成計画に基づき、 コミュニティバス路線の運行を目指す。	交通政策課
	⑪	四国の新幹線について、県や関係団体 と連携してその実現に向けて国に働き かけるとともに、市民の理解を高める ための周知啓発に努めます。	四国の新幹線勉強会 の開催回数	回	2	2	2	2	2	四国の新幹線導入の意義などを市民の方に 理解をしてもらい、機運の醸成を図るた め、勉強会の継続的な開催を目指す。	交通政策課

【市長 Manifesto の各施策に関連する成果指標一覧】

NO	大項目		指標名	単位	H30年度末	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	目標値の設定根拠	成果指標設定課
	NO	小項目			現況値	目標値	目標値	目標値	目標値		
6	信頼のまちをつくる 行政改革、財政運営、広域行政等 時代の変化は本当に激しいものがあります。求められる行政ニーズも多様化し、従来の対応では解決できない課題も多くなっています。行政改革を進め、財政の健全性を確保しながら、スピード感と柔軟性を持って「持続可能なまちづくり」を進めます。										
	①	公共施設再編整備計画に基づき、公共施設の統廃合や改修、長寿命化対策、リニューアルなど再編整備を確実に進めます。	再編整備実施計画策定済みの施設数	施設	39	49	59	69	79	高松市公共施設再編整備計画において、今後の方向性を「用途変更」「移転」「廃止」とした施設全ての計画策定を目指す。	財産経営課ファミリーマネジメント推進室
	②	会計年度任用職員制度的確な導入を図り、正規職員と非正規職員、専門職と一般職などのバランスが取れた人材配置、組織作りに努めます。	—								
	③	「もっとイクボス」宣言などの成果を確かめながら、「スマイルプラン」による長時間勤務の是正などに取り組み、市役所の働き方改革を進めます。	一人当たりの有給休暇取得日数	日	12.9	14.0	15.0	15.0	15.0	スマイルプランにおける目標値（15日以上）の達成を目指す。	人事課
	④	財政状況の見える化をより一層進めるとともに、常に中長期的な展望を持って慎重に財政運営を行います。	実質公債費比率	%	8.1	9.0	9.0	9.0	9.0	高松市行政改革計画の目標値の達成を目指す。	財政課
			市債残高（臨時財政対策債を除く。）	億円	1,023	1,100	1,100	1,100	1,100	総合計画の目標値の達成を目指す。	財政課
	⑤	厳しい財政状況の中で健全財政を維持していくために、都市計画税や法定外目的税、超過課税の導入などについて検討し、自主財源の充実強化を図ります。	自主財源検討委員会の設置及び意見の取りまとめ	進捗割合 (%)	未実施 (0)	委員会の設置及び意見の取りまとめ (100)	—	—	—	自主財源の具体的な充実・強化策を策定するため、早期に外部有識者による幅広い視点からの意見の取りまとめを目指す。	納税課
	⑥	香川県知事とのトップ会談を継続開催するほか、様々な分野、階層において香川県との連携協力関係を構築し、円滑に地方創生施策等を進めます。	香川県知事と高松市長とのトップ会談での合意済件数	件	47	50	55	60	65	毎年度5件程度の合意を目指す。	政策課
	⑦	県内の大学等の高等教育機関との連携協力を一層進め、政策の企画立案や事業展開をより効果的、効率的に行います。	大学等との連携・協力事業数	件	95	98	101	104	107	毎年度3件程度の連携協力事業数増を目指す。	政策課
	⑧	「政策コンテスト」等を継続的に実施し、若者のアイデアを政策に取り込むとともに、政治参加の意識の醸成を図ります。	コンテスト参加者アンケートによる愛着が高まったとする割合	%	92.3	95.0	95.0	95.0	95.0	現況値を基に、毎年度95%以上の達成を目指す。	政策課
			コンテスト参加チーム数	チーム	8	8	8	8	8	8	毎年度8チームの参加を目指す。
	⑨	3市5町で構成する瀬戸・高松広域連携中枢都市圏の取り組みを充実させることにより、広域圏における地域の活力維持、活性化を図ります。	連携中枢都市圏での連携事業数	件	71	72	74	76	78	毎年度2件程度の連携事業数増を目指す。	政策課